2026 年 10 月 9 日

<News Release>

佐渡汽船

「佐渡古民家ステイ さどまり 泉の家」が「第 43 回住まいのリフォームコンクール」優秀賞を受賞

～農家を、農村の未来へつなぐ宿に。グッドデザイン賞に続く受賞～

佐渡汽船株式会社（所在地：新潟県佐渡市、代表取締役: 尾渡英生、以下「佐渡汽船」）が運営する一棟貸切の宿「佐渡古民家ステイ さどまり 泉の家」（以下「泉の家」）が、「第 43 回住まいのリフォームコンクール」（主催：公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター）で優秀賞を受賞しました。
全国 303 件の応募の中からの入賞で、2025 年度グッドデザイン賞に続く受賞となります。

■古民家を、農村の未来へつなぐ宿に

人口減少が進む佐渡島では、空き家率が約 28%と全国平均（13.4%）を大きく上回り、空き家の増加が農村の風景を少しずつ変えつつあります。
泉の家は、長年にわたり家族の暮らしと地域の営みを見守ってきた古民家を、一棟貸しの宿として再生したものです。
古民家を「一棟の改修」で終わらせず、宿という新しい役割を与えて使い続けることで、農村の景観と地域に残る建物を次の世代へつなぐ。その考え方を以下の応募作品名に込めました。

「古民家再生で未来へ向け農村のストック向上を図った『佐渡古民家ステイ さどまり 泉の家』」

■泉の家　3 つのポイント

① 農家の佇まいを“まるごと”受け継ぐ

母屋だけでなく、納屋・土蔵・庭までを一群として残し、佐渡の農村らしい風景と家の記憶を引き継ぎました。

② 小屋組みを現した、天井高 5m の大空間

天井を取り払い、力強い梁や柱を見せることで、古民家ならではのダイナミックな空間をつくり出しました。

③ 伝統の技と、冬も快適な住まい性能

傷んだ柱や梁を補修し、漆喰壁を練り直して再利用するなど大工の伝統技術を活かす一方、床暖房や断熱改修で一年中快適に過ごせる宿に仕上げました。

■設計者コメント（株式会社 JWA 建築・都市設計　渡辺　純　氏）

幸運にも今回グッドデザイン賞に引き続く賞を受賞できたことは設計者として大変嬉しいです。主が途絶え寂しげに佇んでいた築 100 年余の古民家でしたが、完工した折、「この再生を経て再びヒトに喜びをもたらしてくれそうだ・・・」と予感しました。これらの受賞によりこの予感が明示できたことを感じます。難工事をやり遂げてくれた伊藤建設さん、誠にありがとうございました。

■古民家再生プロジェクト「さどまり」

「さどまり」は、佐渡に残る古民家を宿として再生し、島の暮らしを体感できる滞在を提供する佐渡汽船のプロジェクトです。2023 年の第 1 弾「大和の家」に続き、「泉の家」は第 2 弾として 2025 年 3 月に開業しました。開業初年度の稼働率は、冬の閑散期を含めて約 50%となっています。

佐渡汽船は今後も、古民家の再生・活用を通じて、佐渡の離島ならではの滞在体験の提供と地域の活性化に取り組んでまいります。

■住まいのリフォームコンクールとは

1985 年度から続く、全国規模の住宅リフォームのコンクールです。デザインや技術に加え、既存住宅の活用や地域・コミュニティの活性化、地域課題への取組みなども審査されます。第 43 回は全国 303 件の応募から、二次審査を経て国土交通大臣賞をはじめとする上位 7 賞と優秀賞 19 点が選ばれました。

■受賞概要

・賞　　：第 43 回住まいのリフォームコンクール　優秀賞
・主催　：公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
・設計者：株式会社 JWA 建築・都市設計
・施工者：伊藤建設株式会社
・入賞作品一覧：https://www.refonet.jp/csm/case/contest_43.html

■施設概要

・名称：佐渡古民家ステイ さどまり 泉の家（2025 年 3 月開業）
・所在地：新潟県佐渡市泉甲 500
・定員：1～7 名（1 日 1 組限定・一棟貸切）
・公式 HP：https://www.sadokisen.co.jp/sadomari/

時を重ねた古民家で、佐渡の農村の風景と暮らしを感じるひとときを。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

【お問い合わせ】
佐渡汽船株式会社　グループ企画業務部 TEL：025-245-2281(平日 8:30～17:00)

「佐渡島、忘るべからず。」プロモーションは、佐渡汽船、JR 東日本、JAL に加え佐渡市などの自治体や協賛企業が連携して実施している観光プロモーションです。様々な施策を通じて、佐渡の自然・食・アクティビティなどの魅力を発信しています。
URL:　https://sadotimes.sadokisen.co.jp/